

まちづくり事業費

一般会計補正額 6537万円

などを補正 6月定例会

補正後予算総額 203億6337万円

6月定例会は、6月20日から30日までの11日間の会期で開催され、一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正など原案どおり可決されました。
また、請願1件、陳情1件を採択しました。

一般会計の主な補正

補正予算の主なものは、まちづくり事業費や観光茶ブランド力向上対策事業費など6537万円を増額し、補正後の予算総額は203億6337万円となりました。

総務費

まちづくり事業費

1350万円

総務省などが、地域コミュニティ組織やNPO法人が行う自主的地域づくり活動に対し、採択した団体へ助成するもの。

問 集落ネットワーク圏形成支援事業費の具体的な内容は、

答 NPO法人願娃おこそ会が行う空き家の再生を通じた創業支援プロジェクトへの助成である。

一般管理費（一般経費）

84万円

市内3か所で開催する市政懇談会時の託児所設置に要する経費など。



おこそ会の空き家再生

ふるさと寄附金事業費

161万円

ふるさと寄附金に係る一括管理システムの導入等に要する経費。

問 一括管理システムの内容と市の知名度を高める取組みについて説明を。

答 これまでふるさと納税に関する事務は、2業者に全面的に委託していたため、返礼品等の情報を一括管理することが難しかった。導入することで、寄附者に対する案内や出品事業者等の対応状況を把握することが可能になる。
また、市の知名度を高めるため、ロゴやデザインを使った商品開発に力をいれたい。

消防費

災害対策費（一般経費）

2640万円

願娃長崎地区の散策道を兼ねた避難道の整備と自主防災育成事業に採択された瀬世上自主防災会への助成に要する経費。

問 育成助成事業の対象となった設備は、

答 ホース格納庫5基、ホース20本等を自治会内の消火栓5か所に整備するもの。



願娃長崎地区の避難道

災害復旧費

農地等災害復旧費

515万円

5月の豪雨により被災した農業用施設の災害復旧を行うもの。

問 昨年の台風で被災した箇所が再び被災したものの、

答 昨年の台風により復旧施工したが、地山との取り付け部分が再び被災した。

団体宮調査設計事業費

330万円

市内18か所ある農業用ため池のうち、決壊した際、人家等に被害が予想される4か所においてハザードマップを作成するもので、今回は、高田地区宮塘池1か所のハザードマップ作成委託料。

問 4か所の選定は市が判断したのか。

答 県が調査に基づき判断し、市に指示があった。



宮塘池

知覧武家屋敷庭園群にぎわい創出事業費

673万円

地方創生推進交付金事業に採択されたもので、外部の視点からの提案をもらい、武家屋敷地区の活性化を図るもの。

問 具体的な内容は、

答 観光用アプリ「くるりんちゃん」にアンケート機能を追加する事業、大学生の視点から提案等をもつ事業、スタンプラリーやお試し居住など体験型観光を創出する事業の3つを予定している。

委員会から、
こうした事例が散見されることから、施工等について工夫出来ないか検討するよう望む。



知覧武家屋敷庭園群

民生費

施設整備等補助事業費

347万円

既存介護施設へのスプリンクラー設備の整備に対する補助。

問 スプリンクラー整備の内容は、

答 既存の民家を改修して開設した有料老人ホームに新たに整備するもの。

農林水産業費

知覧茶ブランド力向上対策事業費

480万円

知覧茶の販路拡大を図るため、英語・フランス語に対応したウェブサイトを開設に要する経費を事業主体の南九州市茶業振興会へ助成するもの。

商工費

観光振興費

275万円

大河ドラマ「西郷どん」ロケに伴う実行委員会への補助金。

委員会から、
ロケの効果で、観光客が増加することが予想されることから、トイレ等のバリアフリー化など施設整備の検討を。